

**UNMANNED**

無人駅の芸術祭 / 大井川

Unmanned Station Art Festival, OIGAWA



東アジア  
文化都市  
2023 静岡県  
Culture City of East Asia  
2023 SHIZUOKA

静岡県 日中韓アーティスト協働事業  
(アーティスト・イン・レジデンス事業)  
実施報告書



**NPO CROSS MEDIA**

NPO法人クロスメディアしまだ

NPO 法人クロスメディアしまだ [www.cms.or.jp](http://www.cms.or.jp)

島田市日之出町 4-1-1F (C-BASE) TEL0547-39-3666

# 01 概況

「東アジア文化都市 2023 静岡県」のアーティスト・イン・レジデンス事業として、韓国の現代アーティスト 2 組 3 名を招聘した。2023 年の 11 月 8 日～29 日の約 20 日間、静岡県島田市抜里地区に滞在しながら、アート作品を制作した。

2 人組のユニット、Instant Coffee(インスタントコーヒー)は、地域の風景や素材へのリサーチを重ね、「NOOK」という景色の彩りを変化させるインスタレーション作品を完成させた。

小さなパネルに、地域に住む人達がそれぞれ思い思いの絵を描く「10×10 プロジェクト」を展開した LEE ISOO(イ・イス)は、島田市及び川根本町の小中学校や高校、福祉施設などで、計 12 回のワークショップを重ね約 250 人の住民とともに創作を実施した。作品は、2024 年 2 月から開催される地域芸術祭「UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川」にて発表を計画する。

滞在においては、地域住民や多くのサポーターに協力をいただいた。特に抜里エコポリス及び抜里町内会の皆さまの多大な協力は、アーティストの地域への理解と、作品創作に向けた重要なエンジンとなった。地域リサーチへの協力や、各所への移動支援、作品素材集めなど制作に向けた協力をはじめ、お茶刈りの体験や地域独自の食(お茶、自然薯、ジビエ)の差し入れなど、地域の様々な文化を積極的に伝える役割を担っていただいた。

初めての海外アーティストの受け入れにあたり、事前に行った韓国語講座や、翻訳アプリの勉強会、来訪時の歓迎会の開催など、感動をおぼえる場面が多々あった。特に、出発前日に行った送別会は、住民主導で様々なもてなしをくださり、涙とともに再会を約束する様子が印象的であった。

当地を中心として 2018 年から開催する「UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川」を通じた様々な交流の積み重ねや、住民の変化が、地域自体の受け皿が大きくなっている姿を感じることができた。また、国内アーティストや県内外のサポーターが、週末ごとに滞在拠点である「ヌクリハウス」を訪れ、様々な交流を重ねながら滞在制作をすることができた。

アーティスト・イン・レジデンス事業を通じ、海外アーティストと地域住民とによる、言語や文化の壁を越えた、「交換」を目にすることができたことが大きな成果といえる。自宅の畑で採れた野菜の余剰分を差し入れし、アーティストはその野菜を使いキムチを作って、お返しする。また、文化の違う海外アーティストならではの視点による地域への視点により、地域とアートの新しい化学反応が生まれた。地域がもたらす様々な交流により、アーティストはより地域性の高い作品としてお返しする。アートが持つ「交換」の社会的概念を痛感する期間となった。

今回のアーティスト・イン・レジデンスを経て、3 名、2 組の作家はより深く地域への恩返しをしたいと、予定になかった来日を 2 月に行い、新たな作品制作を行うこととなった他、地域の農業への関わりへの希望も出てきている。空き家を探していきたい、との声もあがっているほどに今回の滞在中に手ごたえを感じている模様である。初めての海外作家の受け入れを通し今後も芸術祭の開催を軸に、海外作家向けのより長期のアーティスト・イン・レジデンスを行っていきたい。これは、主催団体である我々だけでなく、地域側の受け入れの土壌も整いつつあると確信できるからである。言葉や文化の壁があるからこそ、不自由だからこそ、助け合い、そのことが作品として昇華していく。今後もアートによる地域づくりの核として、海外作家の受け入れを積極的に行っていきたいと考える。

NPO 法人クロスメディアしまだ  
理事長 大石歩真  
事務局長 兒玉絵美

## 02 実施概要

日中韓アーティスト協働事業(アーティスト・イン・レジデンス事業)



招聘期間 2023年11月8日(水)～11月29日(水)  
計22日間

滞在場所 Atelier&guestHouse スクリハウス  
(静岡県島田市川根町抜里930)

招聘作家 計2組(3名)  
(国名) Instant Coffee(韓国)  
LEE ISOO(韓国)

事業実施 NPO法人クロスメディアしまだ

事業協力 抜里エコポリス  
島田市教育委員会  
島田市及び川根本町  
島田第二中学校 美術部  
島田商業高校  
ケア研究所  
特定非営利活動法人ひまわり事業団それいゆ  
五和小学校 児童クラブ  
小長井マルシェ  
本川根小学校 児童クラブ  
相賀小学校  
川根小学校 児童クラブ  
聖母保育園  
金谷小学校 第二児童クラブ  
NPO 法人フリースペースうえるび～  
三ツ星小学校  
非営利社団法人・ドンネ・サムチョンドウル

運営事務局 UNMANNED 無人駅の芸術祭/大井川 運営事務局(NPO法人クロスメディアしまだ)  
静岡県島田市日之出町4-1-1F(C-BASE) TEL:0547-39-3666

### 03 アーティスト及び作品実績

- アーティスト LEE ISOO
- 作品タイトル 10×10 project

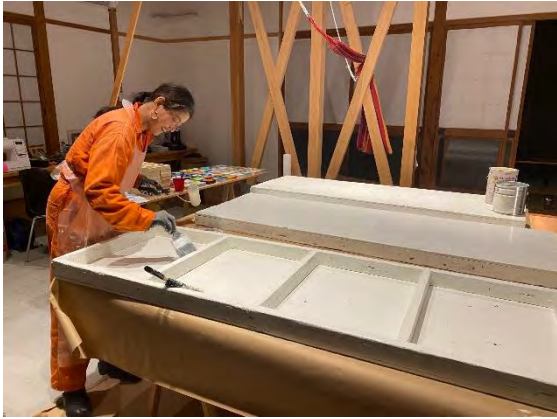
10x10 の小さなパネルに、地域に住む人達がそれぞれ思い思いの絵を描くプロジェクト。約 250 人が創作ワークショップに参加し、自分だけの絵を完成させた。何を描くか、何色を使うか考える時間は、参加者自身を見つめる大事な創作活動と捉える。2 月から開催される「UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川」においては、地域住民と作家の小さな絵は1つの作品となり、大井川鉄道抜里駅にて壁面を彩ることを計画している。



■アーティスト Instant Coffee

■作品タイトル A Nook

「A Nook」。ここはアーティスト、地域に住む人たち、友人知人たちが集まる空間である。食べ物や飲み物を持ち寄り、新しいつながりを生んだり、人びとの仲を深める場所だ。交流し交換し考え遊び、そして未来の地域発展へと繋げる。バンクーバーの一室をモデルとした部屋の中は、地元の木材や材料を使用している。部屋の鏡に映る自分自身、抜里の夕日、音、作家の思い、4つの要素が重なり、はじめて1つの作品となる。



## 05 アーティストと地元住民との交流事業実績

＜アウトリーチによるワークショップ創作の実績＞

LEE ISOO による、10×10 プロジェクトにおいては、島田市及び川根本町の小中学校や高校、福祉施設などで、アウトリーチによるワークショップ創作を実施した。計12回のアウトリーチを実施し、223 のパネルを住民とともに制作した。11月19日には地域で開催されるマルシェイベントにも出展しワークショップを通じた交流を行った。

	アウトリーチ先	日時	開催場所	参加者数
1	島田第二中学校 美術部	11月11日(土) 9:15~11:00	島田第二中学校	9人
2	島田商業高校 35HR	11月15日(水) 13:25~15:15	島田商業高校	34人
3	ケア研究所、特定非営利活動法人 ひまわり事業団それいゆ	11月17日(金) 11:30~13:30	コワーキングスペース C-BASE	16人
4	五和小学校 児童クラブみんなっこ	11月17日(金) 15:30~17:00	みんなっこクラブ室	14人
5	小長井マルシェ	11月19日(日) 9:00~15:00		20人
6	本川根小学校 児童クラブ	11月20日(月) 15:30~16:30	本川根小学校	12人
7	相賀小学校	11月22日(水) 10:15~12:20	相賀小学校	30人
8	川根小学校 児童クラブ	11月22日(水) 13:20~14:20	川根地区センター	10人
9	聖母保育園	11月24日(金) 10:00~11:00	聖母保育園	35人
10	金谷小学校 第二児童クラブ	11月24日(金) 13:40~14:40	金谷小学校児童クラブ室	18人
11	NPO 法人フリースペースうえるび～	11月27日(月) 15:30~16:30	おれんじ柳町 (島田市中溝町)	12人
12	三ツ星小学校	11月28日(火) 15:30~16:30	三ツ星小学校	23人
			計	223人



## <地域住民との交流>

拠点であるヌクリハウスを中心に様々な住民との交流や意見交換を実施した。来訪初日には地域住民による歓迎会を実施し、滞在中は作品プランの説明会、滞在中には送別会も開催された。ともに地域の行事やイベントに参加をするなど、多くの機会での交流を深めることができた。地域住民とは来訪前に韓国語講座を開催するなど海外文化へ触れる機会を事前に設けた。

### ■地域活動への参加(お茶刈り)



### ■地域住民との交流会



### ■地元住民による韓国語講座



## 06 東アジアアーティストと国内アーティストとの交流事業案 =====

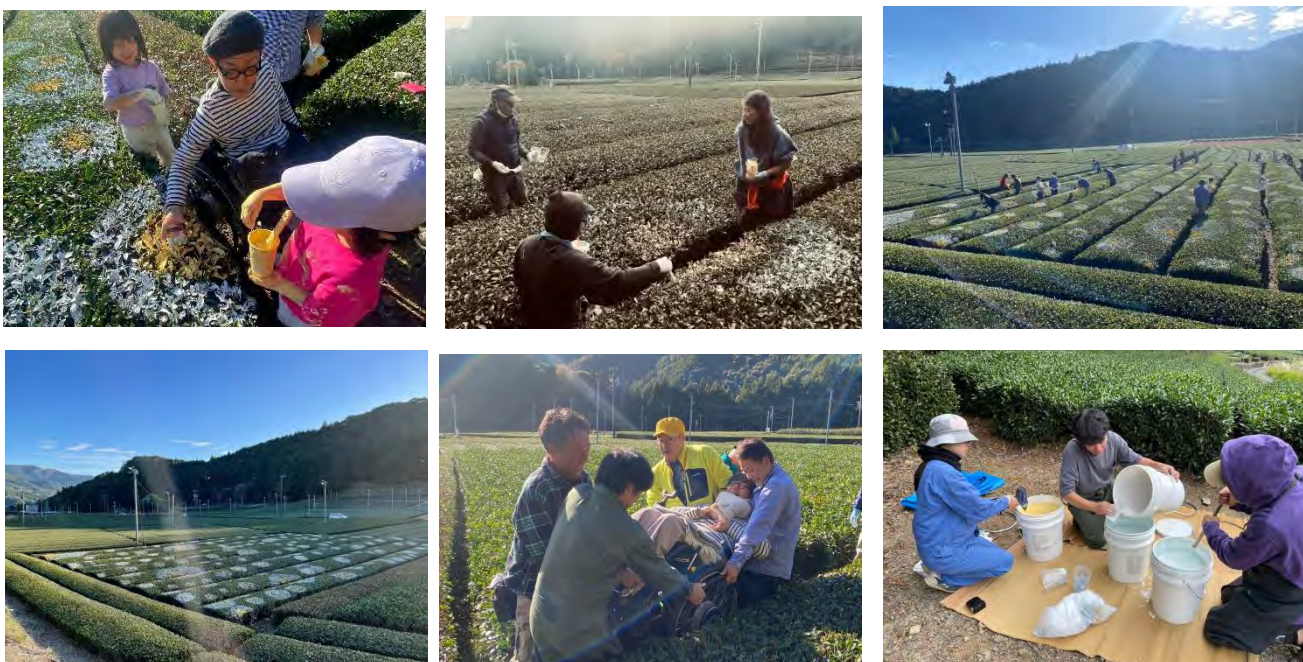
事業実施期間内に、国内で活躍しているアーティスト達と同時滞在した。国内アーティストのワークショップへの参加や(TAKAGIKAORU)や地域住民とともに、伝統工芸施設匠宿での体験や芸術祭 ARTVISION の視察ツアーを実施し交流を深めた。

### ■匠宿 & ART VISION 体験視察ツアー



### ■国内アーティストによるワークショップイベントへの参加

-TAKLAGI KAORU「抜里の茶畑に色をさかせる」ワークショップ-





# 07 アーティスト・イン・レジデンス事業及び交流事業の情報発信事業

事業実施にあたり、地域情報誌 cocogane11月号(毎月1回新聞折込、5万枚発行)にて、海外アーティストの経歴・作品について取り上げ、周辺地域へ周知に努めた。またInstagram等のSNSにて、滞在中に作家が感じたことや活動を発信し、当事業の発信を行った。

## ■地域情報誌 cocogane12月号



## ■東アジアアーティストによる情報発信

